

ナビゲーションユニットの取り付けかた

- 対応車種については、Webサイト (<https://panasonic.jp/car/navi/f1d-taiouhashu/>) をご覧ください。
- 車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。
- 車種・グレード・年式により、取付キットなどの別売品が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 スライドベースの位置を決める

※ この作業によって、ディスプレイの前後位置が決まります。[お買い上げ時の位置：奥側]
 右ページの表をよく確かめのうえ、スライドベースの位置を決めてください。
 ディスプレイユニットの取り付けは、ナビゲーションユニットを車両に取り付けた後の作業となります。

■ 下記のような場合は、スライドベースを手前に引き出してください。(推奨)

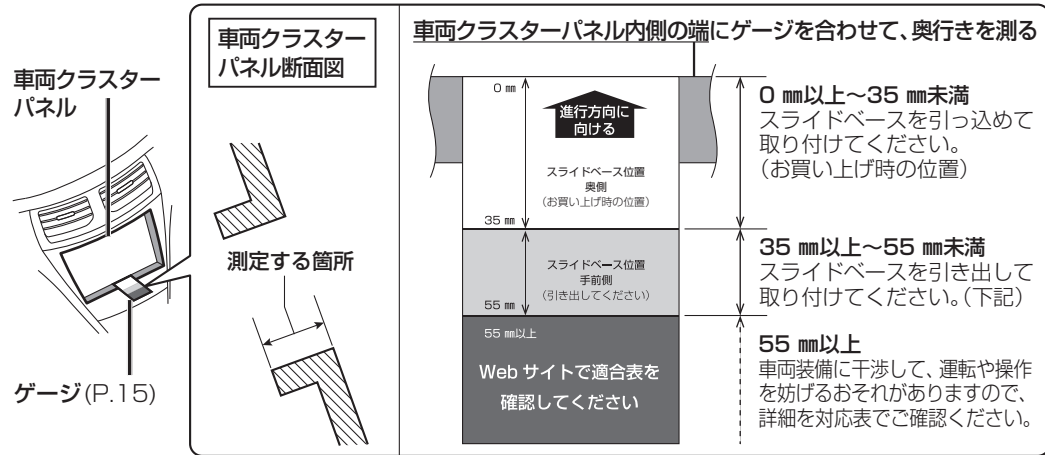
ディスプレイの上下位置を下端にして使用する場合 (P.19)

オーディオスペースと車両装備*との位置関係を確認してください。
 特にハザードスイッチに対して、運転席からの視線と操作が妨げられないように考慮してください。
 * ハザードスイッチ、エアコン吹き出し口、エアコンパネルなど

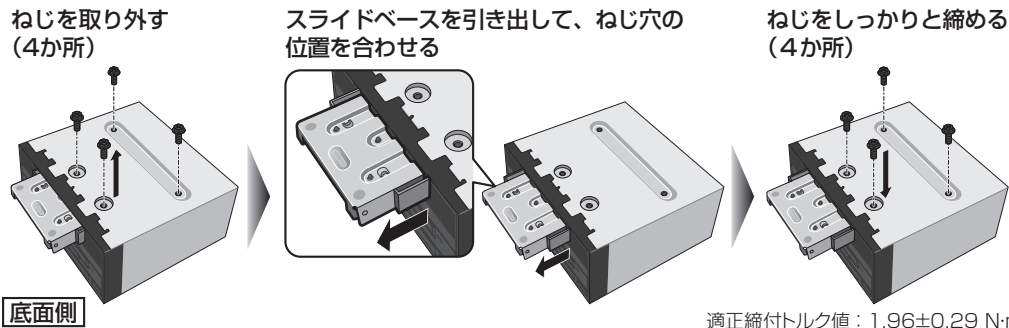
車両クラスターパネルに厚みがあり、手前に出っ張っているタイプの場合

奥行きを測るゲージ (P.15) は目安です。必ず車両装備*との干渉を確認してください。

* シフトレバー、ワイパーレバーなど



スライドベースの引き出しかた



適正締めトルク値：1.96±0.29 N・m

お願い

- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- 確実に取り付けるために、トルクレンチで締め付けてください。(推奨)
- 電動ドライバーを使用しないでください。過度の負荷がかかり、破損するおそれがあります。

位置と可動範囲

下図の空間にディスプレイの動きを妨げるものが無いように、位置を調整してください。

スライドベース	奥	奥	手前	手前
ディスプレイ	上端	下端	上端	下端
起こした状態				
倒した状態				

ゲージ スライドベースの前後位置確認用

コピーしてお使いください。
 車両クラスターパネルの奥行き寸法がスライドベースの位置を決める目安となります。

